

2次災害防止の遵守事項

コースアウト・接触事故・故障停止したら

安全確保

コースアウト、接触事故、故障停止した場合、状況判断により、できるだけ早く安全な場所（ガードレール外側、ガードレール・タイヤバリア付近）へ避難して下さい。オイル漏れによるコースアウト、故障停止の際は、後続車両も同じ場所でコースアウトする可能性が非常に高いので、十分注意して下さい。

後続車への合図

コース内のシグナルで黄点滅、又はポストから黄旗が出されますが、できるかぎり後続車に自分の存在を知らせる努力をして下さい。タイミングをみて、エンジンをオフにして火災や燃料漏れの防止をして下さい。

ヘルメットの着用

ガードレールの外側に出るまでは、必ずヘルメットを着用したままで行動して下さい。トラック付近では、最低限の作業のみ（エンジンをオフにする）行い、できるだけ早くコース外に出て下さい。

再スタート

再スタート可能かどうか車両の確認をして下さい。その際、コース内の危険な場所で行わないでください。自分と後続車両の安全が確保できる場所まで移動してから行って下さい。オフィシャルから指示が出た場合は、必ず指示に従って下さい。

- 液漏れがないか確認して下さい。オイル漏れがあった場合は、無理にピットへ帰還しないでください。
- 走行に危険のある場所の破損、重要保安部品の破損はないか確認して下さい。カウリング内に砂利、泥、草などが入っていないか、またタイヤに泥が付着していないか確認し、それらを除去できない場合は、ライン上に復帰してはいけません。

これらの確認後再スタートする際は、後方の安全を十分に確認し、余裕をもってコースに復帰して下さい。

コースアウト車両、故障停止車両を発見したら

コースアウト車両、故障停止車両を発見したら、オイル、ガソリン漏れの恐れが十分考えられます。十分注意して通過して下さい。